

令和4年度 決算について

1. 資金収支計算書

資金収支計算書の内容は、当該会計年度中のすべての収入及び支出の内容と資金の顛末を明らかにするものです。

収入には借入金収入等の負債となる収入なども含まれ、支出には経費のほか資産を形成する資本的支出及び借入金返済支出等も含まれています。従って資金収支計算書には、当該期間中の資金を伴う取引がすべて網羅されています。

令和4年度の当年度収入合計の決算額は20,620百万円で、これに前年度繰越支払資金の9,605百万円を加え、収入の部合計は30,225百万円となりました。一方、当年度支出合計の決算額は20,677百万円で、これを収入の部から差し引くと翌年度繰越支払資金は9,548百万円となりました。

2. 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は当該会計年度中の事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにし、収支の均衡状態が保たれているか否かを計算、表示しているものです。

財政の運営状況を示す事業活動収支計算において、基本金組入前当年度収支差額は法人全体で754百万円の収入超過（予算対比606百万円改善）、当年度収支差額は418百万円の支出超過（予算対比957百万円改善）となりました。なお、翌年度に繰越される収支差額は9,774百万円の支出超過となりました。

3. 貸借対照表

貸借対照表は決算日における資産、負債並びに純資産を明らかにし、学校法人の財政状態を表すものです。令和4年度末における法人全体の資産総額は128,086百万円となりました。総資産は前年度比126百万円の増加となり、財政基盤の安定度強化に努めた結果となっています。